

今回は「アグリミーティング&地産地消マルシェ」の報告です。

◇ JAめぐみの・関高等学校連携による農業イベントが実現しました！

1. イベント名 「農業の応援団」特別企画 地域農業を盛り上げよう！
農業の応援団特別団員 関高校×JAめぐみの「アグリミーティング&地産地消マルシェ」
2. 日時 2022年7月24日(日) 12:30~16:00
3. 場所 せきてらす多目的ホール 関市平和通4-12-1
4. 内容
 - (1) 高校生の活動発表及び地域の方々やJA役職員との語り。
 - ・子ども食堂(関市内の子ども食堂における高校生の学びの報告)
 - ・ほらどキウイを未来につなごうプロジェクト(特産品キウイを生かした活動の報告)
ほらプロ活動報告 広報用動画 ふるさと納税とキウイ キウイを生かしたタワシ
 - ・SEKI米粉倶楽部(米及び米粉の消費拡大、地産地消の推進を図る活動)
 - ・まるそらドーナツ(特産品「円空さといも」を生かしたスイーツの提案)
 - ・「ご飯を食べよう」
 - ・地域の畜産の未来
 - (2) 若手農家、「たわらファーム」の川村雄祐さんによる特別講演
 - (3) JAめぐみによる管内産農産物・加工品の販売

◇ 経緯と当日の様子

尾関健治関市長、藤井浩人美濃加茂市長をはじめとするご来賓の臨席の下、JAめぐみの・関高等学校が連携した農業イベント、「アグリミーティング & 地産地消マルシェ」が開催されました(広報用チラシ、右写真)。

今年度4月、関高校はJAめぐみのより「農業の応援団・特別団員」の委嘱を受けました。今回のイベントは、これまでの成果発表の場であると同時に、「農業の応援団」を広く社会に周知する活動でもあります。

両団体は、2018年度にはじまった「米粉・米粉パスタレシコンテスト」以来、地産地消の推進、農業による地域活性化を目標に掲げた活動を続けてきました。

さらに2021年度からは、JAめぐみの主催の「ほらどキウイを未来につなごうプロジェクト」に関高校が協力し、ほらどキウイの味や性質を生かした焼肉のタレやドレッシング(ほらタレ・ほらドレ)を共同開発し、JA直販店での販売を進めています。

さらに今回のイベントでは、米・米粉、キウイ以外にも、関市特産のサトイモ(円空いも)を生かしたドーナツや、地域の畜産の未来を考える報告も行っていますし、各々発表には、関係者の方々にコメンテーターとして助言をいただきました。

普通科高校であり進学校である関高校が、地域農業に関与する意義・意味を理解した上で、実践的な活動を先輩から後輩に受け継いでいく。その中でさらにブラッシュアップを図る。関高校では、「食と農」を考える活動がすでに伝統になりつつあります。



◇ 当日の様子



上から 生徒発表（米粉）
来賓あいさつ 尾関市長
コメンテーター 三輪忠士さん
ゲストスピーカー 川村雄祐さん

上から 生徒発表（ドーナツ）
生徒発表（キウイ）
来賓あいさつ 藤井市長
地産地消マルシェ